

Stop the war on China! No US military base! Stop genocide in Gaza!

横田を中国侵略戦争の司令部にするな！ 安保粉碎・基地撤去！



横田基地を直撃するデモ(24/10/27, 福生)

5・31横田反基地デモ

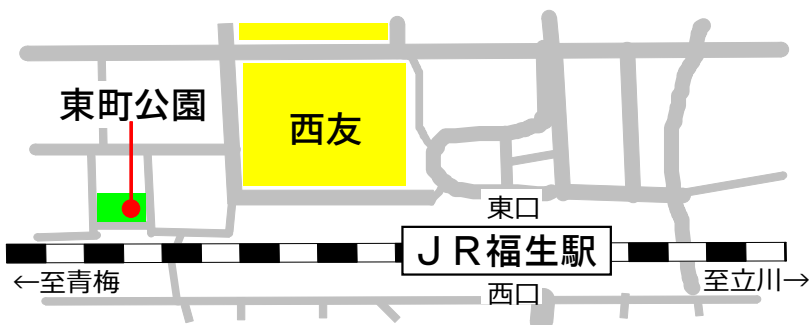
5月31日(土)

福生市・東町公園

(福生市東町8-2 JR青梅線福生駅東口から徒歩3分)

午後2時集合

2時45分デモに出発



改憲・戦争阻止！大行進X(ツイッター) ↓

改憲・戦争阻止！大行進 東京

台東区元浅草2-4-10五宝堂ビル5F 080-6053-1751 (本山)
メール kaikensoshi_daikoushin@yahoo.co.jp

改憲・戦争阻止！大行進 三多摩

八王子市明神町4-14-5リバーハウスM八王子2-203 090-4431-7985 (佐藤)
メール daikoushinsantama@gmail.com



沖縄米兵による女性暴行事件弾劾

米兵 女性暴行続発



4月24日付琉球新報

在沖米軍兵士による女性への性的暴行事件が1、3月立て続けに起きていたことが明らかになりました。

絶対には許せません！

米軍と日本政府はこのかん、多発する事件を組織的に隠ぺいし、発覚後も居直ってきました。

米軍司令官は相次ぐ米兵の性暴力を「小さな側面」とわい小化して謝罪を拒否。当時の岸田政権は抗議すら行わず、石破首相も「米軍駐留と犯罪の因果関係を存じ上げない」（2月26日国会答弁）としらを切りました。こうした中で、またしても女性の尊厳が踏みにじられたのです。

米日帝国主義が中国に対する侵略戦争を構え、沖縄を最前線基地として軍事要塞化し、実戦さながらの軍事演習で蹂躪していることが事件の元凶です。全基地撤去以外にありません！ 燃え上がる沖縄の怒りとともに東京から全基地撤去・安保粉碎の闘いに立ち上がろう！

自衛隊が中国軍にミサイル攻撃を想定

4月7日の産経新聞は、中国を初めて「仮想敵」と明示して昨年2月に横田基地で実施された日米共同指揮所演習「キーン・エッジ」の内容を報じました。「空自機 中国艦を仮想攻撃」「自衛隊と米軍が共に戦うことを想定」の見出し通り、自衛隊が中国の領海内に出動し、中国軍への武力攻撃を行うことまでリアルに想定したものです。それは「80年に及ぶ『戦間期』の終わりを覚悟させる筋書き」（4月8日の産経新聞）であり、日本が米国とともに第2次世界大戦以来の大戦争に踏み出すものです。

3月30日の日米防衛相会談で、ヘグセス米国防長官が「西太平洋で発生する有事で日本は最前線に立つことになるであろう」と明言した通りです。この会談で、中谷防衛大臣は、中国

空自機 中国艦を仮想攻撃

日米演習の概要判明 台湾侵攻阻止 毎日の読者さまへ

日米共同演習は自衛隊と米軍が共に戦うことを想定した



に対抗して東中国海・南中国海・朝鮮半島を一体の「戦域（シアター）」にとらえる「ワン・シアター構想」を提案しました。石破政権は、憲法9条などの戦後的制約を突破し、中国侵略戦争を自ら主導しようとしているのです。

横田基地を包囲・撤去し 戦争とめよう

こうした中で、在日米軍司令部のある米軍横田基地もまた、中国侵略戦争の前線司令部・出撃拠点として画然と強化されつつあります。

在日米軍は司令部を横田基地に維持した上で、3月24日に発足した自衛隊「統合戦司令部」（市ヶ谷）との連携を担う部署を六本木の米軍施設「赤坂プレスセンター」に新設しました。

ヘグセス米国防長官は、前述の会談で、在日米軍司令部の統合軍司令部へのアップグレード

について「第1段階を開始した」「在日米軍司令部を戦う司令部に再編する。人員を増やし、司令官に新たな任務を遂行するために必要な権限を付与する」と発言しています。

中国の脅威を大宣伝し、中国再分割の侵略戦争を構えているのはトランプと石破であり、米日帝国主義の側です。中国侵略戦争のための司令部強化、オスプレイ配備、基地強化を許すな！横田基地を巨万のデモで包囲し撤去しよう！